

お知らせ

## 死刑制度を廃止したヨーロッパ人権条約の現在

世界では、死刑廃止の趨勢が加速している。  
しかし、わが国では、谷垣法相は就任から2カ月で  
初執行、前回から2カ月で再び執行した。

### 死刑制度に合理性はあるのか？

飯塚事件では、冤罪の疑いの強い久間三千年さんは  
足利事件と同じDNA型鑑定の下で有罪。  
そして、再審請求の準備中死刑が執行された。

改めて、死刑制度について、考えて見る必要がある。  
ヨーロッパの人権状況を見ることにしよう。

講 師 北村泰三 氏（中央大学法科大学院教授・法博）

先生のプロフィール

中央大学法学部卒

熊本大学、中央大学法学部教授などを歴任

現職に至る

主要な業績

『ヨーロッパ人権裁判所の判例』（共著、信山社）

『国際人権と刑事拘禁』（日本評論社）など多数



ヨーロッパ人権裁判所  
(STRASBOURG)

日 時 2013年7月1日(月) 午後6時～8時

会 場 (霞ヶ関) 弁護士会館1005号室

地下鉄 ■丸の内線, 日比谷線, 千代田線 霞ヶ関駅  
■有楽町線 桜田門駅

(定員25名・先着順)

主 催：第二東京弁護士会

問い合わせ先：第二東京弁護士会人権課 TEL. 03 (3581) 2257



ロベスピエールがギロチンの  
餌食となる

